

Division Tryout 競技ルール

1. 課題のスタート付近には番号が付いていて、各 Division で指定された番号の課題を登ります。
2. スタートの条件は課題テープが張ってあるホールドに、手足（手は手首より先、足は足首より先）の4点を置いた状態でスタート。その他、条件付きの課題があった場合必ず取り付きに表示してあります。課題についての不明点は開始前にスタッフへお尋ねください。
3. 時間内の最終トライは認めます。
7. トライしている課題以外のホールドを使ってはいけません。間違って使用してしまったり触れてしまった場合、使用前のポジションに戻れたときは、競技をそのまま続行できます。戻れなかった場合は、そのトライを中断してください。
8. イベント前やイベント中は、課題のスタートホールド以外は触ってはいけません。
9. ブラッシングを本人がおこなうのは可能です。
10. 壁のボルト穴を手で使用することは禁止といたします。
11. 参加中にホールドの破損又は回転などストップしてしまった場合は、復旧の時間分延長とさせていただきます。
12. ホールドが破損した場合、代替りのホールドをご用意いたします。開催会場の判断の元、コースの変化がない適したホールドをご用意いたします。